

### 3 - 5 安政2年江戸地震の新史料

#### New Data on the Edo Earthquake of November 11, 1855

東京大学地震研究所 宇佐美 龍夫

Tatsuo Usami

Earthquake Research Institute, University of Tokyo

筆者が現在までに収集した古地震の史料のうちから、安政2年10月2日の江戸地震に関するものを、図および表にまとめた。まとめに当って、江戸市中の史料は取り上げなかった。また、一部は武者の集めた史料と同じものがあるかも知れないが、大部分は新史料である。

図は新旧の史料にもとづく震度分布図で、東京湾の中規模被害地震の典型になると思われる。この地震は明治27年6月20日の東京湾北部の地震と藤沢・厚木を結ぶ線が被害の有無の境界であるという点で似ている。

表は新史料のうち、おもなものを整理したものである。とくに木更津で土蔵の被害が多かったことに注目したい。

おわりに、史料の収集に御協力いただいた地方自治体の関係機関ならびに、個人の方々に感謝の意を表します。

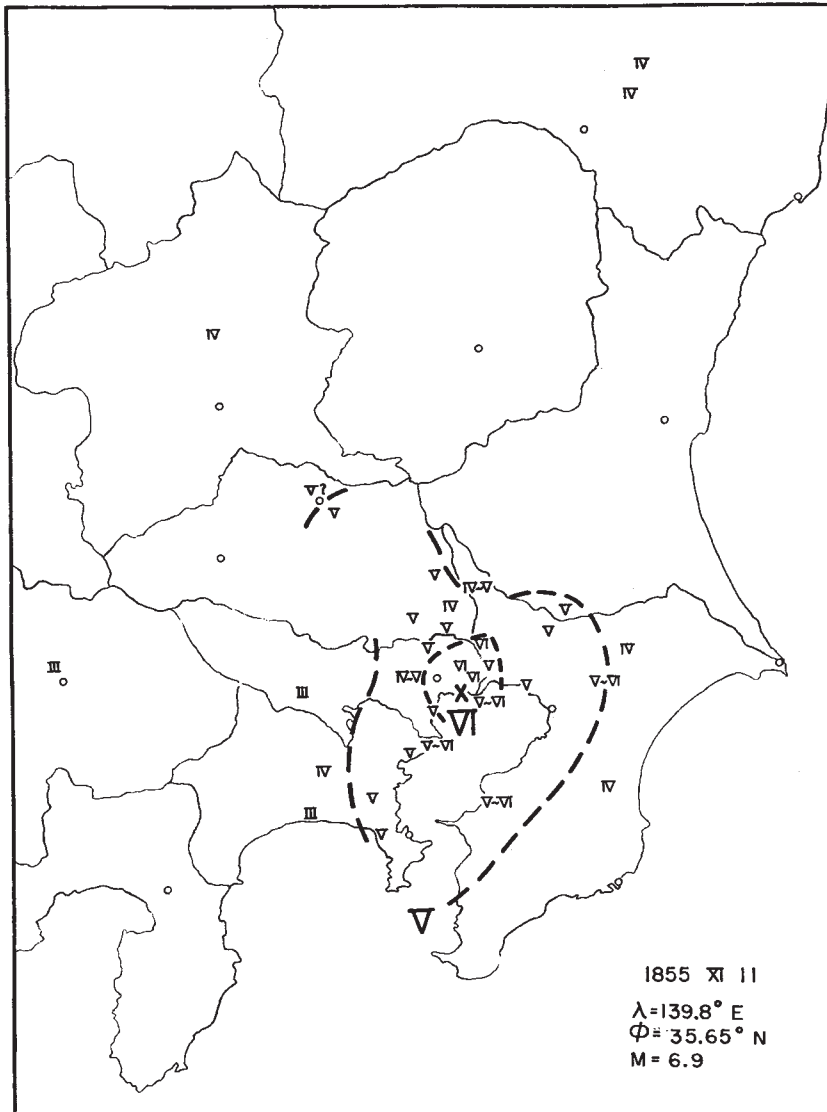
安政江戸地震の新史料（ローマ数字は推定震度）

史料名	記事	備考																																									
(秋田県) 象潟町史 横手郷土史	7日間地震あり 少々地震																																										
(福島県) 矢吹町のおいたち 福島市史資料叢書 福島県災害史	土蔵の壁落ち、ひび入り数軒 (Ⅳ) 大地震三度も (Ⅲ) 岩瀬地方に強い地震、須賀川・矢吹で器物の破損が多かった。 (Ⅳ)	福島県 足守藩・瀬上																																									
(群馬県) 金古町誌 敷島村誌	熊谷ニテ土手通地割レ、青砂噴出 (Ⅴ?) 吹上茶屋五六軒潰 (Ⅴ) 石灯笼・墓石の倒伏、古家の壁落ちあり (Ⅳ)	北群馬郡 群馬県渋川の北																																									
(埼玉県) 越谷市史	近来稀成大地震、蔵少破、物置一ヶ所痛 (Ⅳ)																																										
(山梨県) 塩崎村誌 勝沼町史料集成	稀な大震、余震日を亘る (Ⅲ) 大地震	北巨摩郡双葉町																																									
(千葉県) 茂原市史 公私日記 東葛飾郡誌	大地震、明け方まで13度、20日まで余震 庭の石灯笼倒れ、土蔵壁少々ヒビ (Ⅳ) 松戸：潰家33軒、半潰48軒、死5人、傷5人、潰寺3ヶ所、潰堂1ヶ所、土蔵17ヶ所、酒造蔵・醤油蔵各1ヶ所、物置7ヶ所、鐘楼堂1ヶ所、焼失なし 小山村：半潰12軒、死1、鎮守皆潰1	茂原																																									
	<table border="1"> <tr> <td>上矢切町</td> <td>潰3軒</td> <td>半潰2軒</td> <td>半潰寺1ヶ所</td> <td>半潰社2社</td> <td rowspan="8">物置17ヶ所</td> </tr> <tr> <td>中 "</td> <td></td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>下 "</td> <td></td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>秋山村</td> <td>2</td> <td>10</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小根本村</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大橋村</td> <td>2</td> <td>7</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>稲越村</td> <td></td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>柏井村</td> <td>1</td> <td>1</td> <td colspan="2">(土蔵1ヶ所)</td> </tr> </table>	上矢切町	潰3軒	半潰2軒	半潰寺1ヶ所	半潰社2社	物置17ヶ所	中 "		3	1	1	下 "		3	1	1	秋山村	2	10	1		小根本村	1	1			大橋村	2	7			稲越村		3	1	1	柏井村	1	1	(土蔵1ヶ所)		
上矢切町	潰3軒	半潰2軒	半潰寺1ヶ所	半潰社2社	物置17ヶ所																																						
中 "		3	1	1																																							
下 "		3	1	1																																							
秋山村	2	10	1																																								
小根本村	1	1																																									
大橋村	2	7																																									
稲越村		3	1	1																																							
柏井村	1	1	(土蔵1ヶ所)																																								
市川市史 佐倉市史	皆潰2人、半潰5人 (Ⅴ~) 城の東丸の館・下屋半潰、城内地割れ、土堀倒れ多し (Ⅴ~Ⅵ) 城付村々：百姓家潰破損285軒、土蔵潰34、半潰182、寺院・堂宮・神社破損36ヶ所、傷4、山崩・土手崩などあり(印旛・埴生・千葉郡の内)																																										
浦安町誌 野田市史料集	花蔵院倒壊、死1、家屋倒壊7~8戸 (Ⅴ~Ⅵ) 堀江村宮面の堤防決壊、田地裂け土砂噴出 御廟所・御石塔・石垣崩る(領主の墓地のことか?)(Ⅳ~Ⅴ)	木間ヶ瀬村																																									

重田家文書	家潰	同半潰	土蔵潰	同半潰	物置等潰	死		木更津
八幡町	1						(V~VI)  ( )は、カッ コのないもの と異った資料 がある場合に 記した。 単位：軒	
中町			3(4)	29(28)				
北片町		2		25(15)				
下谷弁 天町			3	18	5ヶ所			
北町	1			25(24)				
新田町			2	23(27)				
寺町	1		(2)	16(14)				
新宿 本町			1(2)	8(7)	1(0)			
南本 中片町			1(0)	34(31)				
南片町	4(3)	3(7)	2	12(15)		2		
計	7	5	12	215		2		
(神奈川県)								
川崎市史通史篇	家数1,726軒, 内皆潰21軒, 半潰38軒, 破損224軒, 死1, 外に鶴見川通り崩れあり (V~VI)							
藤沢市史	陣屋大破 (V) 被害なし							片瀬村 鎌倉郡小塚村
戸塚郷土誌	少し軽き方, 土蔵は大破, 余震20日余, 松原の松 (V) 倒れ, 家潰れ, 死傷あり							
横浜市史	市場村, 総家数130軒, 全潰1戸, 半潰2戸 (V) 潮田村, 総家数244, 全潰4, 半潰1, 破損50戸, 土蔵破損7ヶ所, 死1 (V)							
清源寺文書	同寺下寺安龍寺殿堂破損 (IV)							厚木市
高村氏文書	皆潰 人馬役小前3軒, 借店借門前地39軒 半潰 本陣2, 旅籠12, 人馬役小前23軒, (V~VI) 借店・借門前地55軒							神奈川宿
瀬戸氏文書	破損なし							金井島村(藤沢 付近)
(茨城県)								
鹿島年先考	大地震							
(静岡県)								
細江のあゆみ	四ッ時少々ゆれ, 前後度々ゆる (II~)							浜名湖の北縁
(一般)								
酒井家文書	粕壁: 家々大破 (V+) 草加: 潰家三軒 (V) 東海道: 川崎宿少し, 神奈川宿・天神山平地へゆり出す 本牧・金沢・浦賀 崩多し 種ヶ谷・戸塚・藤沢・江ノ島 損す 仲仙道: 蕨 — 大宮 所々崩る。高崎までゆる。 日光街道: 幸手まで 少く崩る 水戸 " : 松戸 — 土浦まで 水戸近口は無事 甲府 " : 八王子, 青梅, 飯能, 所沢辺 いたみ多し 二合半, 行徳, 船橋辺 わきて著しくゆれ人家大半崩る (V+)							
(東京都)								
大悲願寺文書	夜四ッ頃大地震, 田舎向は地動あり (III)							八王子

石川源司家文書 三河島町郷土史 品川区史	夜四ッ頃大地震 (Ⅵ) 総家数 200 余軒, 大破 150 ~ 160 軒, 皆潰 17 軒 (Ⅵ)						八王子	
	家数	潰大破	破損家	土蔵全潰	土蔵破損		死	傷
東大森村	468軒		41軒		25ヶ所		1	1
西大森村	305		32		12			
北大森村	262		35		9			
不入斗村	197		20		2			
下袋村	68		4					
嶺村			11		2			
新井宿村			5		8		1	
市野倉村		1	3	1		1(長 屋半 潰)		
久ヶ原村			3		5			
北蒲田村			12		8			
女塚村		1	2		3			
御菌村								
道塚村					1			
馬込村		1	86		3			
桐ヶ谷村	17		1					
池上村			2					
下池上村		1	9		3		1	1
道々橋村								
雪ヶ谷村					5			
中延村	63	1	2		5			
碑文谷村			1					
小山村	65		20		1			
上目黒村					7			
大井村	662							
下蛇窪村	51				1			
上 "	36							
戸越村	141							
谷山村			1 (半潰)					
上大崎村	24							
下大崎村	49							
居木橋村	39							
二日五 日市村	64							
下高輪町	88	10	25		3			
今里村								
三田村								
白金村								
品川宿	1,691	半潰 14	大破 1,422 小破 160 本陣大破 旅籠 " 2 問屋場 " 92 1		大破 217			
中野区史 大地震大風見聞記	本郷村成願寺で諸堂大破, 宝仙寺三重塔は無事 (Ⅳ~Ⅴ) 亀有村のさき大やた村で人家大方潰れ, 家根を下に床を 上になせし 田畑大いに割砂泥を吹あげ, 山をなし亦大なる堀も出来							

葛飾区史	たりとぞ 地裂5, 赤砂泥水湧出, 地下水の変異多し, 田畑道路などに5~6寸の昇降があった。	(江戸川区・旧桑川村)
江戸川区史	笹ヶ崎村 計48軒, 人口245人 (VI) 皆潰8軒, 半潰13軒, 半潰物置12ヶ所, 半潰寺2ヶ寺, 傷6	
中荃文書	下小岩村善養寺 裏門・書院・居間・庫裡 宝篋印塔 全潰: 東養寺本堂・庫裡大破 大潰: 鎮守本社・拝殿2, 神明社1, 潰家11軒, 半潰家45軒, 半潰物置3, 半潰寺1, 桑川村 (V~VI)	桑川村(江戸川区)



第1図 安政2年江戸地震の震度分布

Fig. 1 Intensity distribution of Edo earthquake November 11, 1855.